

鷺浦コミセン図書室からのお知らせ

3月31日付けで図書貸出事務員の森前敦子さんが退任されました。開発センター開設当初から長年お世話頂き有難うございました。後任は西田美智子さんです。

図書室の本が総入れ替えされました。皆様のご利用をお待ちしています。

貸出日：毎週土曜日

利用時間：10:00~12:00、13:00~16:00

貸出冊数：1人5冊まで

貸出期間：15日間



体験講座【初めての英会話】

参加者募集

日時：5月29日(木) 9:30~11:30

講師：中山 マージョリーさん

受講料：100円

定員：13名

持参物：筆記用具

申込み期限：5月15日(木)

申込みは鷺浦コミセンへ

電話：87-5004



朝ドラの“花子とアン”のように“ゲット”モンゴ、ゲット アフタヌ、ゲット イブニングから始めてみませんか？



発行：鷺浦コミュニティセンター
電話/FAX: 0848-87-5004
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp

4月9日(水)健康体操教室の交流会を開催しました。糸崎・須波教室から27名が参加され、楽しく交流しました。

入学・入園おめでとうございます！



4月8日(火) 鷺浦小学校の入学式が行われ、須ノ上地区の山下隆永君が入学されました。神田校長先生より入学のお祝いとして、山下君の心に三つの種を蒔かれました。

- ① 健康の種 ② 元気の種 ③ 仲よし種
元気にたくましく成長して下さい！



4月10日(木) 鷺浦幼稚園の入園式が行われ、須ノ上地区の岡本准君と佐木地区の堀本翔也君が入園されました。

在園児から花の首飾りがプレゼントされました。皆と仲良くし元気で頑張る何でもできる子に成長してください。

健康体操教室の交流会を開催



お知らせ

ふるさと館から

今年もゴールデンウィークに五月人形展・生け花展を開催します。多くの方のご来館をお待ちしています。

期間：5月3日(土)~5月6日(火) 午前中

華展：開本社中、子供教室

佐木島の観光情報について

この度、三原観光協会がホームページ「三原観光 navi」を作成しました。佐木島の観光情報が掲載されていますのでご覧下さい。

俳句・短歌

- ・名も知らぬ小鳥と出逢う朝歩き
 - ・孫と孫そらいて彼岸墓参りかな
 - ・塔の峰トリを努める八重桜
 - ・チラサキの新芽鮮やか十年祭
 - ・観音の花見詣でや径普請
 - ・石佛に曾祖父の名をなぞり讀む
 - ・チューリップ花にも手入れ祭にも
 - ・連休どこか遊びに出かけたや
 - ・震立つ山の裾野をたゆたいて
 - ・塔の峰千本桜いつせいに
- あかんたれ
ぶんか
一草
D生
牡丹

5月町内行事予定

- ・3日(土) お大師さん(さぎしま八十八カ所巡)
- ・23日(金) 第1回トライアスロン実行委員会
- ・25日(日) 鷺浦幼・小・町内運動会

桜ウィーク花見客で賑わう



塔の峰で食事をする花見客

4月4日(金)

～13日(日)の塔の峰千本桜の桜ウィークには例年にも増して3,500人を超える花見客で賑わい、遠くは東京・熊本の方面からも来られました。



賑わうテント市

向田港のテント市では恒例の柑橘類・かひねり・みかん餅等に加え、今年は焼きそば・わかめスープ・美しい貝殻の小袋等も販売され好評でした。

観音さん 春祭り

4月6日(日)須ノ上三十三観音のお祭りがとり行われました。

この観音さんは、昭和3年に豊作を祈願して三十三観音並びに不動明王、薬師如来、芋地藏の三体が須ノ上の44名、向田の1名の有志により西国三十三箇所霊場に習い建立されました。

この日は朝から須ノ上観音講の役員と当屋の面々が準備にあたり、11時から祭禮が行われ、続いてのお花見では、講社の人及び参拝者が賑やかに語り、新たな登山道の整備と道中の採石場跡産業遺産の保存顕彰の話題で、大いに盛り上がった春の一日でした。



祭禮の参拝者

第25回トライアスロンさぎしま大会

期日 平成26年8月24日(日)

午前10時00分スタート

第25回大会の実行委員が選出されました。



濱本実行委員長

この度、第25回大会の実行委員長を賜りました濱本大輔です。今大会の成功にむけて、重責を全うすべく一生懸命努めて参りますので、皆様方にはご指導ご協力宜しくお願い申し上げます。

実行委員長	濱本大輔
副実行委員長	向井大志
	山本正司
	田中克博
大会総務主任	御畑誠二
事務局長	谷本弘夫



公民館での山下先生の講義

小佐木で親睦を深めました

4月12日(土)佐木島の島民18名で向田港より小佐木島に花見に行きました。

小佐木公民館で山下博巳先生から小佐木の歴史の講義を受け、続いて荒神社で説明を受けました。

その後、皆でゆっくり小佐木を散策しました。

当日は花見の会があり、島外に出ている方も帰られていて懐かしい再会もありました。

お昼は小佐木の人たちと公益財団法人ポエック里海財団(小佐木を環境とアートの理想郷とする目的の芸術家・建築家のプロジェクトチーム)の人たちと総勢108人で食事をしながら親睦を深めました。



小佐木散策



挨拶をされる岡本区長

温故知新

先人の足跡を尋ね、地域を再確認することは、私達の心に豊かさを与えてくれます。

宝篋山 安楽寺

安楽寺は、天正19年(一五九一年安土・桃山時代)小早川家臣 村上与一兵衛直盛が、現在地より北の「平の谷」にあった「敬蓮坊」という小庵を移し、中興したもので、自分の念持仏であった大日如来を安置したと伝えられています。

三原市重要文化財

安楽寺山門

この山門は、明治10年(一八七七年)、安楽寺住職第九世忍鎧(にんとう)が、前住職良応上人の意志を継ぎ、三原城内の浅野忠英(ただふさ)邸の「御成御門」を安楽寺の山門として貰い受け移築したものです。

この山門(御成御門)は、天正年間(一五七三〜九二年)の作と伝えられています。

昭和54年三原市重要文化財に指定されました。



安楽寺全景



御成御門

協力：山下博巳氏